

事業報告書 (HP 公開用)

【ぬーやが? DV ちゃーすが?デート DV】

日時	平成 28 年 6 月 7 日 (火) 9:00~11:10
対象	沖縄県立員志川商業高等学校 生徒
講師	矢野恵美 (やのえみ) 氏 (琉球大学大学院法務研究科教授)
会場	沖縄県立員志川商業高等学校体育館
参加者数	600 名
講演内容 (概要)	<p>沖縄県立員志川商業高等学校の生徒を対象にデート DV の出前講座を行った。第 1 部は演芸集団 FEC の小喜劇ユニットあぎじゃび商店による、デート DV についての喜劇 (DVD) を上映。第 2 部は矢野先生が生徒代表の 4 名や全校生徒へ問いかけながら、DV について解説を行った。矢野先生は DV の種類や、暴力のサイクルについて説明し、注意喚起をした。スマホでの写真撮影については、故意でなくても一度流出したら取り返しがつかないことを知って欲しいと述べ、誰が見ても楽しい写真を保存して欲しいとした。また DV は、加害者に暴力をふるわせないので一番なので、自分自身や周りに暴力がないか気を付けてほしいと述べ、DV にあっている人は、加害者に支配されてしまっているため、親身になってアドバイスをしたり、相談にのっても、何度も加害者の元へ戻ることがあるが、がっかりせず、あきらめないで応援してあげてほしいと結んだ。講座終了後に相談窓口の冊子等も配布した。</p> <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ DV が他の暴力と何が違うのか ・ DV を子どもにみせたりするのは児童虐待になる ・ DV の種類 ・ リベンジポルノについて ・ DV をする人の特徴について
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相手の気持ちを考え、尊重した上で、自分の考えも伝えて考えることや自分の考えが全て正しいと思わず、人のこともちゃんと考える。 ・ 好きだし大切だから、自分の事を押し付けずに、相手の事を大事に (でも自分も大事) する。 ・ 暴力をしない、相手を傷つけないことが大切だと思います。喧嘩とか嫉妬する時もあるけど、それで暴力をはいけなと思った。 ・ DV をされている側は、知らず知らずのうちに普通 (日常) になっていくのが怖いと思います。 ・ DV が身近なもので、また、多くの人が被害を受けているのを初めて知りました。 ・ 自分にもちゃんと関係あるんだと分かった。DV しないように気をつける。 ・ 被害者のケアも大事だと思いますが、加害者のケアをしなればこの連鎖は止まらないと思います。 ・ 親に相談しても聞いてくれないときいていたので、ちょっと怖かったけど、聞いてくれる人がちゃんと他にもいるんだと思うと安心しました。 ・ DV は被害にあわないことも大切だけど、それよりも自分が絶対にしないことが 1 番大切なんだろうなと考えなおしました。 ・ DV をされている人は、されていることに気づきづらいということに気づけた。自分が DV をされたり、したりとか、周りの友人なども気にかけて気をつけていきたいなと思った。 ・ 一番怖いのは、暴力を振るわれた後、ものすごく優しくされたりする事だと思いました。優しくされると「やっぱりこの人は良い人なんだ・・・」と思ってしまうのでそれが繰り返しになる。もし私がそういう人と出会ってしまったら分かれることが出来ないなと思いました。だから相談する事はとても大切だと思いました。
主催	沖縄県・公益財団法人おきなわ女性財団